

【ヒットルアー】

・イーグルプレーヤー50slimGJオレダクシオン11尾	・モカSR(SS)オラオラオレンジ	1尾
・イーグルプレーヤー50slimGJゴールドアーク11尾	・ちびパニクラDR-SS蛍光黄・蛍光オレンジ	3尾
・モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー) 4尾	・プチモカSR(SS) 黄・オレンジ	1尾
・ファットモカJr. SR(SS) ミドピーノ風 4尾	・しずくSS 薄茶(自作)	3尾
・モカSR(SS) ミドピーノ 2尾	・マメしずくBB 薄茶(自作)	24尾

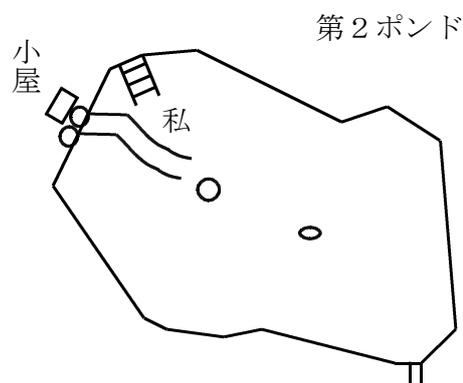
イーグルプレーヤー50slimGJ
オレダクシオン



イーグルプレーヤー50slimGJ
ゴールドアーク



ちびパニクラDR-SS 蛍光黄・蛍光オレンジ
しずくSS 薄茶



【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500 ○放流なし。餌撒きなし。
- 晴れ。風は少しあった。水面が鏡になることは少なかった。水は濁っている。
- 客は少なめ。第2駐車場に車はなかった。

<ツレのヒットルアー>

イーグルプレーヤー50slimGJオレダクシオン / イーグルプレーヤー50slimGJゴールドアーク
モカDR(F)ノブカラー / マメしずくBB薄茶

【振り返り】

- 初めから表層でマスが動いていた。一日ずっと釣れていた。3月末~4月初がよく釣れる時期だ。

<マジックジャーク>

- 表層でマスが動いていたのでマジックジャークが有効だった。
- 今日は、ロッドワークを入れながらデジ巻きの方が、デジ巻きだけよりも良かった。
- 活性が高いときはロッドワークを入れた方が良く釣れるようだ。
- 表層でマスが動いていたので、ルアー着水後すぐにマジックジャークを始めた。
- ときどき、3回巻きの後にマジックジャークを始めた。これでも釣れた。待ち時間(カウント数)の変化でルアーの泳層が変わり、マスの泳層に来たときに釣れるとか、深く潜っていたルアーが長く待つことで表層近くまで上がってきて、表層近くにいたマスがルアーを見つけてアタックしてくるとかなどが考えられる。
- パターン1

カウント5を3～4回繰り返してルアーを見せ、カウント10～14を1～2回入れる。ここで喰わせる。
14まで待つとルアーが表層まで上がってきた。

○パターン2(ツレの釣り方)

デジ巻きリール半周でカウント5を3～4回繰り返してルアーを見せ、デジ巻きリール1周で1～2回入れる。1周巻きの分、長く待つ。ここで喰わせる。

○ロッドワークを入れたマジックジャーク

準備 ロッドティップを水中に入れる。リールハンドルを向こう側に留める。

- ① ロッドティップを手前に引きながらハンドルを手前に半周巻く。
 - ② カウントを数えながら、ロッドティップを元の位置に戻しつつ、緩んだ糸を巻き取る。ハンドルも元の位置に戻す。
- ※ ①②を繰り返す。
※ カウント数に応じて①を始める。例えば、カウント5の時は、5を数えたら①を始める。

<モカDRでも連続ヒット>

- モカDR(F)ノブカラーでツレが釣ったので、モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー)を試した。連続ヒットとなった。
- ゆっくり巻き続けるだけで釣れた。

<クランク>

- 表層でマスが動いていたが、自作ルアー しずくSS薄茶を試した。連続ヒットとなった。
- ちびパニクラDR-SSをそのまま水に入れると浮いているが、スナップを付けて水に入れると沈むようだ。
- フック交換を事前においた。釣り中でもフック交換した。やはりフック交換は重要だ。
- マスがネットインしたとき、ベリーフックがネットに絡み、マスが暴れたためテールフックが折れてしまった。ベリーフックにマスが掛かることもあるが、やはりベリーフックははずそうと思う。

<午後4時からの高活性時>

- 活性が極めて高くなってきた。マメしずくBB薄茶の出番だ。入れ掛かりで24尾も釣った。